

# 5月 のとっとおき安城

輝いて  
ます！



© アイシン ウィングス

アイシン ウィングス 近藤京選手  
(WJBL 女子バスケットボールチーム)

本市が応援する「アイシン ウィングス」で今年1月から活躍する近藤選手。安城学園高校在学中、全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ)に3年連続出場し、昨年12月の大会では2年連続でベスト8という成績を収めました。コートネームは「疾風迅雷」からつけられた“ジン”。その名の通り力強いプレーが魅力の近藤選手にお話を聞きました。

Q15歳で秋田県から安城に来た時はどんな気持ちでしたか？

当時、安城学園高校がウインターカップで準優勝したのを見て行きたいと思っていたので、監督に声をかけてもらった時は嬉しかったです。秋田にいる家族も、チャレンジできるなら全国へ、と背中を押してくれました。地元から離れてしまいますが、自分で決めたことだから頑張ろうと思いました。

Q実際に「アイシン ウィングス」の練習に参加してみて、どういうチームだと思いますか？

やはり高校時代と全然違いますね。あたりが強く、今まで通用していたものが通用しないなと感じます。先輩方のバスケは切り替えの速さやシュート力が抜群なので見ていて楽しいですね。どんなに大変な状況でも励まし合い、皆で盛り上げていく、チームワークの良いチームだと思います。



© アイシン ウィングス

Q今後、「アイシン ウィングス」の一員として活躍が期待されますね！学生の時とは違いますか？

そうですね、今は一日がバスケ中心の生活です。トレーニングでは鍛え方の意識を変えたり、食事では量やバランスを考えて食べたりするようになりました。

Qスリーポイントやドライブ、大事な場面で決めてくれるメンタルの強さ等が高く評価されている近藤選手。これからどんなプレーをしていきたいですか？チームの雰囲気が下がっている時等、「自分がやらないと」とプレッシャーと思わず、気持ちが上がるよう意識しています。チャレンジ精神を持って、チームの流れを変えられるようなプレーをしていきたいです！

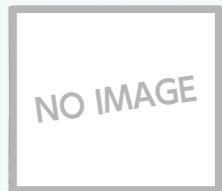
安城市の皆さんへ  
安城市をバスケでもっと盛り上げられるよう、チーム・個人でレベルアップしていきたいです！応援よろしくお願ひします！



今月の  
アンフォーレ司書  
おすすめ  
**本**

担当：神谷美恵子

ご家庭で  
お楽しみ  
ください



子ども向け

「くいしんぼうの  
はなこさん」

いしいももこ／文  
なかたにちよこ／絵  
福音館書店(1965刊)

子牛のはなこはいばりんぼう。たくさんの  
おイモやカボチャを独り占めして全部食べ  
てしまいます。翌朝、はなこのお腹は風船  
のように膨れ上がり大変なことに！

問▶アンフォーレ課(☎76)6111

一般向け



エピソード

大橋吉之輔／著  
尾崎俊介／編  
トランスピュー(2021刊)

アメリカ文学大橋吉之輔のユーモアとペ  
ーソス溢れるエッセイと、大橋氏に師事した  
編者による先生への尊敬と愛を珠玉の言  
葉で語る秀逸な一冊。